

年代	20代	
主な活動拠点	神戸	
団体名	県立大学環境人間学部広報同好会	
氏名	K N	
連絡先(右の欄に、掲載可 は、掲載不可は×印をつ けてください)	TEL	
	FAX	
	E-mail	
活動の内容	県政の広報を若い世代の人にも読んでもらえるよう、若い人の意見を反映させていこうという試みから始まった活動に参加。地域雑誌Lマガジンに、学生の作る地域の魅力を発信する記事を掲載することになる。	
活動のきっかけ	大学の授業中に、先生が雑誌記事の作成をする学生を募集していたのがきっかけ。	
活動の頻度	週に1回あるかないか。	
活動してよかったこと、困ったこと	自分ができたことはわずかしかなかったが、普通に書店で販売されている雑誌に自分の名前が載っていて嬉しかった。普段は雑誌を読む側だが、作る側になると、どんな構成が読んでもらえるか、区切れのよい文章の行間の配置など、考える点が多かった。	
思い出に残るエピソード	文章校正の作業。自分たちの出した文章をいかに読書側の人の立場になって客観的に見ることができるか、が大事な作業だと感じた。	
活動を始めたい人へのアドバイス	想像していたこととやってみて感じたことはやはり違うので、関心のあることを実際に体験するのがよいと思った。	